

## 藤沢市教育委員会 8月臨時会 会議録

日 時 2024年(令和6年)8月2日(金)  
午後2時00分～4時02分  
場 所 市民会館 第2展示集会ホール

- 1 開会
- 2 会議録署名委員の決定
- 3 議事
  - (1) 議案第22号 令和7年度使用藤沢市立中学校用教科用図書の採択について
  - (2) 議案第23号 令和7年度使用藤沢市立小学校用教科用図書の採択について
  - (3) 議案第24号 令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書の採択について
- 4 閉会

出席委員

- 1 番 岩 本 將 宏
- 2 番 飯 盛 義 徳
- 3 番 種 田 多化子
- 4 番 石 井 由 佳
- 5 番 井 沼 隆 史

出席事務局職員

- 教育部長 川 口 浩 平
- 教育部参事 坪 谷 麻 貴
- 教育部参事 加 藤 財 英
- 教育指導課長 丸 谷 英 之
- 教育指導課主幹 平 田 憲 司
- 教育指導課指導主事 青 木 ちひろ
- 教育指導課指導主事 伊 勢 直 子
- 教育指導課指導主事 内 海 友 之
- 教育指導課指導主事 蒲 谷 麻 美
- 教育指導課指導主事 黒 坂 稔 之
- 教育指導課指導主事 中 村 田
- 教育指導課指導主事 仁 品 貴 一
- 教育指導課指導主事 野 口 博 史
- 教育指導課指導主事 林 理 絵
- 教育指導課指導主事 本 間 幸 代
- 教育指導課指導主事 森 学
- 教育指導課指導主事 小 林 美 樹
- 教育指導課指導主事 福 島 周 三
- 教育指導課指導主事 関 雄 樹
- 教育指導課指導主事 寺 内 照 雄
- 教育指導課指導主事 長 嶋 宏 子
  
- 書 記 小 門 前 清 彦

午後 2 時 0 0 分 開会

岩本教育長

皆様、こんにちは。

お待たせをいたしました。定刻となりましたので、ただいまから「藤沢市教育委員会 8 月臨時会」を開会いたします。

会議の開催に当たりまして、藤沢市教育委員会傍聴規則第 6 条第 4 項にあります写真撮影について、報道機関から事前に申請がありましたので、これを許可することといたします。

傍聴人におかれましては、傍聴券の裏面に記載しております遵守事項、(1) 飲食し、又は喫煙しないこと。(2) 議事に対し、批評を加え、又は可否を表明しないこと。(3) みだりに傍聴席を離れないこと。(4) 写真、ビデオ等を撮影し、又は録音しないこと。(5) 会議場の秩序を乱し、又は会議の妨害となる行為をしないこと。

以上 5 点を守っていただき、円滑な議事進行のため、ご静粛にさせていただきますよう、よろしく願いをいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

それでは、会議録署名委員を決定いたします。

本日の会議録に署名する委員は、2 番の飯盛委員、3 番の種田委員にお願いしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

それでは、本日の会議録に署名する委員は、2 番の飯盛委員、3 番の種田委員をお願いをいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

これより議事に入ります。

議案第 2 2 号「令和 7 年度使用藤沢市立中学校用教科用図書の採択について」を上程いたします。

事務局の説明を求めます。

丸谷教育指導課長

それでは、議案第 2 2 号「令和 7 年度使用藤沢市立中学校用教科用図書の採択について」を説明いたします。(議案書参照)

「令和 7 年度使用中学校用教科用図書の採択について」でございますが、本年度は、令和 7 年度から中学校において使用される教科用図書について、教科書目録の中から協議の上、1 種目につき 1 発行業者のものを採択することとなります。

また、法令によりまして、中学校用教科用図書は、基本的に採択替えを行った時点から 4 年間は同じ発行業者のものを採択することとなっております。

この後、令和7年度使用中学校用教科用図書についてご協議いただきますが、採択に当たり、見本本のほかに調査研究の参考としてお使いいただいた資料を確認させていただきます。

まず、文部科学省の「中学校学習指導要領」、教科書発行業者が編修の趣意をまとめた「編修趣意書」、神奈川県教育委員会において調査研究した結果をまとめた「中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程教科用図書調査研究の結果（令和7・8・9・10年度使用）」です。

次に、市独自の資料といたしまして、本市教科用図書採択審議委員会からいただいた「令和7年度使用藤沢市教科用図書に関する審議結果について（答申）」、同審議委員会において、調査員を任命し作成いたしました「中学校用（令和7・8・9・10年度用）調査資料」、また、各中学校長の責任のもと、県の調査研究の観点などに沿って、自校の教員に4項目の観点ごとに調査研究をさせた「令和7年度使用教科用図書調査書」、そして、事務局がまとめた「令和7年度使用中学校用教科用図書調査書のまとめ」でございます。

さらに、保護者及び市民向けに、各中学校及び藤沢市役所本庁舎4階会議室において、教科書展示会を開催した際にいただいた「令和7年度使用教科用図書意見書」、それをまとめました「令和7年度使用教科用図書意見書一覧表」となっております。

最後に、市民の皆様等からいただいた要望書についても、教育委員の皆様にはご覧いただいております。

それでは、提案理由などを説明いたします。

この議案を提出したのは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び同法施行令第15条の規定により、中学校用教科用図書については、令和6年度に採択替えを行う必要があるものでございます。

本年5月の、教育委員会定例会で決定した「令和7年度使用藤沢市教科用図書の採択方針」に基づき、採択する教科用図書につきましては、採択日程に沿って、展示の実施、各中学校長による調査研究、審議委員の委嘱または任命、教育長による審議委員への諮問、調査員の任命と調査資料の作成を経て、第2回藤沢市教科用図書採択審議委員会におきまして、中学校用教科用図書の審議を行い、種目別にまとめられた審議内容が答申されております。

3ページの別紙をご覧ください。

審議いただく「令和7年度使用中学校用教科書目録登載発行者別一覧

表」でございます。

議案書につきましては、1ページから2ページに記載のとおりでございます。

以上、よろしくご審議いただき、ご決定くださいますよう、よろしくお願いいたします。

岩本教育長

事務局の説明が終わりました。

委員の皆様には、今、事務局が説明をいたしました様々な資料に基づき、これまで調査・研究をしていただきました。

これから協議に入りますが、協議方法について、私から提案をさせていただきます。

協議方法については、私たちが調査・研究をする際に使用した資料における観点を踏まえまして、この場では3つの観点、1. 編修の趣旨と工夫、学習指導要領との関連、内容・構成。2. 分量・装丁・表記等。3. 本市の生徒の実態や地域等の特性との関連。

以上3点を軸として、総括的に協議したいと考えます。

なお、教科によって、発行業者数が2者から9者までとなっております。そのため、審議に当たっては、3者以下の教科については、採択したいと考える1者について、ご意見をいただきたいと思っております。

また、4者以上の教科については、適切と考える発行事業者についてご意見をいただきたいと思っております。

そして、それぞれの協議を進める中で1者を決定してまいりたいと考えますが、いかがでしょうか。

なお、英語については、令和6年度以降、英語の学習者用デジタル教科書を、紙の教科書と合わせて提供される予定であることから、デジタル教科書についても、ご意見をいただく中で、審議を進めていきたいと考えていますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、そのように進めていきたいと思っております。

XX

岩本教育長

初めに、「国語」から協議を始めます。

発行業者は4者で、東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書出版です。

これからご意見をいただきますけれども、全員の方からご意見をいただきますので、飯盛委員から順番で、ということよろしいでしょうか。

それでは、飯盛委員、よろしくお願い致します。

飯盛委員

私は、基本的には、現場の先生方や保護者の方々の声は大切にしなければならないと、まず考えております。

全ての教科書を拝見いたしまして、全体的に生徒たちの学びが深まるような工夫がそれぞれに凝らされていると実感をいたしました。

また、いただいた現場の先生方や審議委員会の方々、保護者の方々などの全てのコメントにも目を通した上で、私なりに判断したことを、今日は発表したいと思っております。

私としては、学んだことをベースとしまして、その先を見据えられるか、また、生徒たちの学ぶ意欲が引き出されるような内容であるかということの一つのポイントとしております。

そこで国語につきまして、私は、光村図書出版を選定できればと考えました。

国語は、全ての学習の基本となるものであり、書くこと、話すこと、聞くこと、読むことがバランスよく配置されていて、随所にほかの教科にもつながるようなポイントが示されているところは、よく工夫されていると感じました。

特に、昨今大切だと思われる、ほかの生徒との協働による課題解決を実現するための思考法では、判断力を高めるための仕組みなども取り入れられております。

また、身近な題材を取り入れているために、学習に取り組みやすいというメリットがあるのではないかと感じました。

現在も光村図書出版の教科書が採択されていて、学習の継続性にも期待が持てますし、先生方の支持が多いことも一つのポイントとなっております。

国語については、以上のように光村図書出版を選定できればと考えております。

種田委員

私も、光村図書出版を推薦したいと思います。

どの領域でも、見通しから振り返りまでの学習の流れ、学習のポイントが、「学びへの扉」、「学びのカギ」と明示されていて、主体的な学びを促す工夫がされています。そして、「思考のレッスン」で、論理的思考の基礎を学べるように工夫されています。

光村図書出版を推薦いたします。

石井委員

2人の委員のご意見に加えてとなりますが、私も光村図書出版のものがよろしいかと思いました。

表紙の裏の詩とか、あと、写真が非常に美しく、その裏の「言葉を味わう」というところも、各章の表題になっていて、色の名前とか時の名前とか動きの名前とか、とても美しい言葉が記されています。言葉の響きとか意味を大事にしている、豊かさ、美しさを味わうことのできる構

成かと思ひまして、光村図書出版がよろしいと思ひました。

井沼委員

私も、光村図書出版を推薦いたします。

理由といたしましては、作品を読んだ後の「学びへの扉」、「学びのカギ」での学習のポイント、流れがわかりやすく示してあり、学びがしやすいことと、巻末の資料編で1年間の振り返りができ、様々な作品にも触れることができると思ったからです。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後に、私から意見を述べさせていただきます。

国語について述べさせていただく前に、教科書採択全般について、私の考えを述べさせていただきます。

今回の教科書採択に際しまして、各学校において調査研究をしていただき、「教科用図書調査書」としてまとめていただきました。この調査書は、実際に教科書を用いて授業をする先生方の貴重なご意見ですので、大切な資料として参考にさせていただきました。

教科用図書採択審議委員会におきましては、校長先生、教頭先生や保護者の委員の皆様には、調査員による調査研究を参考に、熱心なご審議をいただき、藤沢市の子どもたちにふさわしい教科書について、答申としてまとめていただきました。特に保護者の立場からの意見なども聞くことができ、大変参考になる内容でございました。

また、市民の皆様には、展示会に足をお運びいただきまして、大変多くの貴重なご意見をいただきました。各教科書に対するご意見とともに、教科書採択全般に関するご意見も多数いただきました。

私は、これらの意見を参考にさせていただきながら、全ての教科書を比較検討させていただきまして、推薦する教科書を選ばせていただきましたので、それぞれについて意見を述べさせていただきます。

国語でございますが、私は、光村図書出版を推薦させていただきます。

理由につきましては、文学作品や読み物が多く、読書活動に重きを置いています。また、オーソドックスな内容で、何を学ぶかが明確となり、生徒が理解しやすいと感じました。全体的に発達段階に配慮した構成になっていると思います。

---

ただいま、各委員から様々なご意見をいただきましたけれども、まず、このご意見に対して、ご質問、ご意見がある方はいらっしゃいますか。

(質問、意見等：なし)

いらっしゃらないようですので、今、委員が選ばれた状況をお話ししますと、全員が光村図書出版を推薦いたしました。一番多いということ

で、国語については、光村図書出版ということによろしいでしょうか  
(「異議なし」の声)

それでは、「国語」は「光村図書出版」ということで決定をいたします。  
×××

「書写」に移ります。

発行者は4者です。東京書籍、三省堂、教育出版、光村図書出版で  
す。

それでは、ご意見を、飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

書写につきましては、私は、光村図書出版を選びました。

硬筆、毛筆ともに説明が大変わかりやすく、毛筆から硬筆で確かめ  
るという構成も、よく検討されていると感じます。

また、硬筆の練習スペースも十分確保されていて、美しい字が書ける  
ような工夫が随所に見られると思います。

また、送り状の書き方など、日常生活の中でイメージしやすい場面が  
取り入れられていまして、生徒たちが一番使いやすいのではないかと、  
私は考えております。

この教科書が、先生方からも受け入れられやすいのではないかなと考  
えました。

そのため、私は、書写につきましても、光村図書出版を選びました。

種田委員

私も、光村図書出版を推薦いたします。

光村図書出版は、学校生活や日常生活にひもづけた題材が設定されて  
おり、書写の基礎、基本を身につけられる構成となっています。

また、各ページの二次元コードを開くと、動画が斜めから撮られてい  
て、筆使いを確認できる工夫がされております。

そのため、光村図書出版を推薦いたします。

石井委員

私も、光村図書出版の中学書写がよろしいと思いました。

硬筆の楷書や行書、そして毛筆を通して手書きのよさを伝えていて、  
よいと思いました。

そのほかに、字体とかフォントの違いとか、そういったことも詳しく  
記載されていて、日常生活にも生かせる内容かと思ひまして、光村図書  
出版がよろしいと思いました。

井沼委員

私も、光村図書出版を推薦いたします。

理由といたしましては、文字を書くためのポイントが、図、二次元コ  
ードで読み込んだ動画でわかりやすく説明されていること。別冊「書写  
ブック」があることで、毛筆を学んだ後に硬筆の練習ができること。ス  
マートフォンなどの使用で、文字を書くことの少なくなった子どもたち

に、手書きのよさを漫画でわかりやすく伝えているところです。

以上の理由で、光村図書出版を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

「書写」でございますが、私も光村図書出版を推薦させていただきます。

理由につきましては、文字を正しく書くことについての基本から応用へ段階的に指導できる構成になっていて、毛筆から硬筆への流れで関連性が示されているところがいいと感じました。

また、手本は、とても見やすくなっています。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がございますでしょうか。

(質問、意見等：なし)

それでは、まとめますと、書写につきまして、全員が光村図書出版を推薦しておりますので、書写は、光村図書出版でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「書写」につきましては「光村図書出版」といたします。

×××

続きまして、「社会（地理的分野）」に移ります。

発行業者は4者、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版でございます。

それでは、飯盛委員からご意見をお願いします。

飯盛委員

私は、社会（地理的分野）につきましては、帝国書院を選ばせていただきました。

図版や写真が大きく鮮明で美しく、わかりやすく説明できる構成になっていると思います。

また、二次元コードを活用したデジタルコンテンツが充実して、学習の振り返りも豊富で、生徒たちの興味関心を高めて、多角的に考えることができる工夫が十分になされている教科書だと感じました。

そのため、社会（地理的分野）につきましては、帝国書院を選びました。

種田委員

私も、帝国書院を推薦いたします。

巻頭には、地理的な見方、考え方を示し、見方、考え方を働かせながら、その章や節を貫く問いの解決に向けて取り組めるよう、時間ごとに問いを示すとともに、毎時の学習課題が設定されています。

また、各章や節末の「学習を振り返ろう」では、個人やグループで多

目的、多角的に考察し、表現する活動があります。

そして二次元コードから、学習内容とリンクした動画、スライド、ワークシートの利用ができ、学習の定着を図る工夫がされています。

このような理由で、社会（地理的分野）については、帝国書院を推薦いたします。

石井委員

私も、帝国書院の教科書がよろしいと思いました。

理由としましては、「写真で眺める」というところで、各地域の写真が美しく見開きで示されていて、とてもわかりやすかったです。

また、修学旅行で行く京都市についても、歴史的な景観の保全について述べられていて、観光地の魅力とか、住民の意見なども扱われていて、生徒たちの、いろいろな物の考え方に役立つと思いました。

井沼委員

私も、帝国書院を推薦いたします。

各ページの文字と写真のバランスがよく、見やすいこと。重要な言葉のすぐ近くに解説があるのでわかりやすく、特設ページ、コラムを活用することによって、地理だけではなく様々な関係の学びを得られると感じたからです。

以上の理由で、帝国書院を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

私は、社会（地理的分野）でございますが、帝国書院を推薦させていただきます。

理由につきましては、地理的な見方や考え方を深めるために、効果的な地図や写真、グラフなどが豊富に掲載され、生徒の課題追究や課題解決に有効であると感じました。

また、本文と図版のバランスがよく、二次元コードも充実しているところがよいと思いました。

---

ただいまのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

（質問、意見等：なし）

いらっしゃらないようですので、各委員の発言状況をまとめますと、全員が帝国書院を推薦しておりますので、社会（地理的分野）は、帝国書院ということによろしいでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、「社会（地理的分野）」につきましては「帝国書院」といたします。

×××

「社会（歴史的分野）」に移ります。

発行者は9者、東京書籍、教育出版、帝国書院、山川出版、日本文教出版、自由社、育鵬社、学び舎、令和書籍です。

それでは、飯盛委員から、ご意見をお願いします。

飯盛委員

社会（歴史的分野）に関しましては、私は、東京書籍を選びました。

分量や構成が適切で、資料もわかりやすく興味が湧く内容になっていると、私は感じます。

あと、考えたりまとめたりするためのポイントも示されておりまして、生徒たちの理解が深まるのではないかと考えます。

各ページに、年表のどのあたりを学習しているのかがわかるような工夫もされておりまして、歴史の流れを把握することができます。これは、歴史学習において非常に大切なポイントではないかと考えております。

また、デジタルコンテンツも充実していて、生徒たちの興味関心を引き出すための工夫が十分になされていると考えます。

以上により、私は、社会（歴史的分野）につきましては、東京書籍を選定いたしました。

種田委員

社会（歴史的分野）について、私も、東京書籍を推薦いたします。

歴史的な見方や考え方を働かせながら、課題解決的な学習のために必要な技能を身につけられる活動コーナーが多数取り入れられております。

また、本文に加えて、特設ページなどで同和問題やアイヌ民族、琉球王国の歴史等について扱い、人権尊重、多文化共生の意識を高められるよう工夫がされております。

このような理由で、社会（歴史的分野）については、東京書籍を推薦いたします。

石井委員

教科書によって、伝えたい内容も非常に多様性があると思いました。そんな中で、私も東京書籍のものが、まずよかったかと思えます。

第1章の「歴史へのとびら」の初めにある歴史の流れのイラストがとても楽しくて、歴史の流れを学ぶ意欲が高まると思いました。

また、資料がとても詳しくて、解説が丁寧で見やすかったかと思えます。

次点として、帝国書院の教科書もわかりやすく、見やすくよいと思いました。中でも、地域史として「五日市憲法」であったり、また、「母性保護論争」などを考察していて、時代の変化を感じて、自ら考察することができる内容だと思いました。

井沼委員

私も、東京書籍を推薦いたします。

各章の導入で、その時代を大まかにつかむことができ、本文に入った

ときにイメージがしやすく、章の最後のまとめでは流れがわかりやすいこと。写真、資料、文字の配置がよく見やすいこと。「もっと知りたい」で、本文で興味を持ったことを、より深く学ぶことができると思ったからです。

以上の理由で、東京書籍を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後に私から、社会（歴史的分野）でございますが、「東京書籍」を推薦させていただきます。

理由につきましては、レイアウトがとても見やすく、本文の説明が簡潔です。各単元の目標や考える視点がはっきりと示されており、学習課題が明確になり、見通しを立てて課題追究ができるように工夫されていると感じました。

---

ただいまの皆さんのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

（質問、意見等：なし）

特にないようですのでまとめますと、社会（歴史的分野）につきましては、全員が東京書籍を選んでおりますので、社会（歴史的分野）は、東京書籍ということによろしいでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、「社会（歴史的分野）」につきましては、「東京書籍」にいたします。

×××

「社会（公民的分野）」に移ります。

発行者は6者、東京書籍、教育出版、帝国書院、日本文教出版、自由社、育鵬社です。

それでは、飯盛委員から、ご意見をお願いします。

飯盛委員

社会（公民的分野）につきましては、私は、東京書籍を選びました。

図や資料が工夫されていて、分量も適切で、読みやすく理解しやすい内容になっています。

また、地理や歴史とか社会科のほかの分野ともつながりを持てるような工夫がされていると感じます。

さらに「もっと知りたい」や「深めよう」のコーナーでは、生徒たちが自ら考えることを推し進めることができ、興味関心を引き出すことが十分にできるのではないかと考えます。

以上によりまして、私は、東京書籍を選定させていただきました。

種田委員 私も、社会（公民的分野）につきましては、東京書籍を推薦いたします。

理由としましては、各章の「探究のステップ」で、探究課題の解決を助ける問いが設定され、課題解決に向けた思考力、判断力、表現力を育む工夫がなされています。

また、「ちがいのちがい」で、身近な事例から、人権が守られる社会をつくるために、どのように社会にかかわるか、考えられるように工夫されています。

また、持続可能な社会の実現に向けて、人権、平和などの多様な側面から考えられるよう、工夫されています。

以上の理由で、社会（公民的分野）につきましては、東京書籍を推薦いたします。

石井委員 社会（公民的分野）においては、どの者の教科書も、学びやすくするための工夫が見られたと思います。

中でも、東京書籍の教科書は、人権や平和などの問題を通して、世の中の事象に興味を持つ内容で、主体的な学びにつながると思いました。最新の資料を用いていて、非常にわかりやすかったと思います。

次点として、帝国書院の教科書も、「アクティブ公民」などのコーナーでは、深い学びが得られて、公民を自分事と考えるきっかけになるものだと思います。

井沼委員 東京書籍を推薦いたします。

「18歳へのステップ」で、18歳でできること、20歳でできることをわかりやすく大きな文字で書かれているところがよいと思いました。

また、各章の始まりで、小学校で学習した語句や写真が掲載され、章末の「もっと知りたい」で、関連する教科、分野、ページが表記されているなど、学習内容と関連づけて考えられるよう工夫されています。

以上の理由で、東京書籍を推薦いたします。

岩本教育長 ありがとうございました。

最後に私からです。社会（公民的分野）でございますが、私は東京書籍を推薦させていただきます。

理由につきましては、現代的な諸課題について多く扱い、生徒の興味を引きながら課題解決への道筋がつけやすいと感じました。

また、地理的分野や歴史的分野との連携を意識した構成になっています。体験活動を取り入れるなど、実社会で生かせる知識として定着させる工夫がなされていると思いました。

これまでの皆さんのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

(質問、意見等：なし)

それでは、まとめますと、石井委員から、帝国書院の意見もありましたけれども、全員が東京書籍を推薦しておりますので、社会（公民的分野）につきましては、東京書籍ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「社会（公民的分野）」につきましては「東京書籍」といたします。

×××

次に、「地図」に移ります。

発行業者は2者です。東京書籍、帝国書院です。

1者に絞って、ご意見をお願いいたします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

地図につきましては、私は、帝国書院を推薦したいと思います。

社会(地理的分野)との連携が図られておりまして、先生方にとっては、活用しやすいのではないかと感じます。資料も、最新のデータを活用してわかりやすくなるように工夫されていると思います。

二次元コードを活用したデジタルコンテンツも充実しておりまして、生徒たちの興味関心を引き出すことができる教科書ではないかと期待をしているところです。

以上により、私は、帝国書院を推薦させていただきます。

種田委員

私も、帝国書院を推薦します。

理由としましては、主題図と鳥瞰図を併設するなど生活、文化、産業等様々な特色が視覚的に読み取れ、生徒の興味関心を高め、地理的な見方、考え方を身につけられるように工夫されております。

また、日本の自然災害について、日本列島周辺の地形と関連づけて掲載され、災害と防災に関する主題図を掲載し、防災への意識を高められるよう工夫されています。

そして、藤沢周辺の交通の便や東京近郊の市街地の広がりや理解しやすいよう構成されているところも、本市の生徒に身近なものとして見られるのではないかと思います。

以上の理由で、地図は、帝国書院を推薦いたします。

石井委員

私も、帝国書院を推薦させていただきたいと思います。

地図の中に、ちょっとしたポイントや課題が設定され、思考活動をしやすいと思います。

また、地図を活用した課題もあり、いろいろなことに取り組みやすい教科書だと思います。

SDGsの学習にも活用できて、地図で考える持続可能な社会を築けると思いました。

井沼委員

2者ともきれいで見やすく、ランドマークや最新の資料など多くの情報が載っており、とても興味深く拝見させていただきました。

地図は、地理の授業で多く活用されると思いますので、以上の理由で帝国書院を推薦したいと思います。

岩本教育長

ありがとうございました。

それでは、最後に私からです。地図でございますけれども、私は、帝国書院を推薦させていただきます。

理由につきましては、サイズが大判で見やすく検索がしやすいと感じました。統計データなどが豊富に掲載されておりまして、生徒の自主的な学習に役立つ構成になっています。

最新のデータを使用することで、社会的な事象を、より身近に感じやすく、広い視野で情報を捉える工夫がなされていると感じました。

---

それでは、まとめますと、地図につきましては、皆さん帝国書院を推薦しておりますので、地図は、帝国書院でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「地図」につきましては「帝国書院」といたします。

XX

「数学」に移ります。

発行者は7者、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館、数研出版、日本文教出版です。

それでは、飯盛委員からご意見をお願いします。

飯盛委員

数学の教科書には、私は、東京書籍を推薦させていただきたいと思えます。

図と問題がバランスよく配置されていて、導入が見やすく扱いやすいところなどにも作成の工夫が感じられます。

デジタルコンテンツも充実してまして、生徒たちの興味関心を引き出すことができる教科書ではないかなと感じました。

また、「もっと数学をつなげよう」のコーナーでは、今まで学んできたことを整理して、次につなげることができ、理解をさらに深めることができるのではないかと思います。

そのため、数学の教科書には東京書籍を選択いたしました。

種田委員

私も、数学は東京書籍を推薦いたします。

問題発見や解決の過程を意図した深い学びのページというものが、ほぼ全ての章に設けられ、論理的に考察し、考えを表現する機会が多く設けられています。

また、深い学びのページを中心に、日常生活や社会の事象にかかわる問題発見、解決の過程に沿った活動が多く、数学と生活が密接な関係であることを学ぶことができるような構成になっています。

そして、導入をアニメーションで表現した動画、関数領域、図形領域を中心に考察を深めるためのシミュレーションなど、二次元コードが用意されているところもいいと思いました。

以上で、数学は東京書籍を推薦いたします。

石井委員

数学は、どの教科書も、知識や技能の習得から、学習が社会生活に役立つことが示されていて、とてもよいと思いました。

中でも、東京書籍の教科書は、デジタルコンテンツで対話シートがありまして、生徒の一人ひとりが主体的に自分の考えを表して、ペア学習とかグループ学習で意見を共有しやすく工夫されていていいと思いました。

また、次点ではありますが、学校図書の教科書は、二次元コードで見る表紙の回転する画像がとても新鮮で、円周率など視覚的に楽しめて、導入として優れていると思いました。

井沼委員

東京書籍を推薦いたします。

教科書が全体的に見やすく、巻末の自由研究では、日常生活や他の教科と数学を結びつけ、学びに興味を持つよう工夫されているからです。

以上の理由で、東京書籍を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後に私からです。数学でございますが、私は、東京書籍を推薦させていただきます。

理由につきましては、各章の導入に工夫が見られ、数学を苦手とする生徒にとっても、大変わかりやすいと思います。節ごとの練習問題では、基本問題から応用問題まで、段階的に力をつける配置になっております。

デジタルコンテンツにより、生徒が主体的に学べるよう工夫がされていると感じました。

---

これまでのご意見に対しまして、ご意見、ご質問がございましたら、お願いをいたします。

(質問、意見等：なし)

それでは、まとめをいたします。石井委員から学校図書へのご意見も一部ございましたけれども、皆さんが、東京書籍を推薦しておりますので、数学につきまして、東京書籍でよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「数学」については「東京書籍」にいたします。

×××

次に、「理科」に移ります。

発行者は5者で、東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、啓林館です。

それでは、飯盛委員からご意見を申し上げます。

飯盛委員

理科につきましては、私は、まず大日本図書を推薦したいと思います。

写真や図が多い上に、それがとても見やすく、また情報量も適切で、構成もわかりやすいと感じます。

また、デジタルコンテンツも充実しており、探究課題が設定されており、実験内容も豊富で、生徒たちの興味関心を引き出しやすい教科書ではないかと感じます。

もう一つ、東京書籍の教科書も、カラーの図版が見やすく、日常生活に関係する課題が併置されていて、生徒たちが自ら考えることができる工夫がなされていると感じました。

ただ、全体的に総合しまして、私は、大日本図書を推薦したいと考えております。

種田委員

私は、理科の教科書として東京書籍を推薦いたします。

理由といたしましては、「学びを生活や社会に広げよう」、また「社会につながる科学」というところで、学びを生活や社会に広げるページを設定し、身の回りの生活や他教科とのつながりを意識できるようになりとなっています。

また、ファシリテーターキャラクターを配することで、理科の見方、考え方が見えるように工夫されています。

そのような理由で、私は、東京書籍を推薦いたします。

石井委員

理科は、どの者も、学習を通して自然科学の探究を進める内容だと思いました。中でも、東京書籍の教科書は、美しい自然科学に関する写真がとても多く、カラーの図版も大きくて見やすかったです。

また、探究のステップがとてもわかりやすく、答えが書かれていないので、課題として扱いやすいと思いました。

また、次点として、啓林館の教科書も、やはり表紙や表紙の裏の見開き、その写真がとても大きくてダイナミックで、まず、生徒の興味を引



また、身の回りの生活や社会とのつながりを意識した音楽についても取り上げられていて、グループで取り組む工夫などもなされていて、他人の意見を記入するところもあります。「自ら学ぶ」、そして「皆と学び合う」というバランスがうまく図られていると感じます。

授業が進めやすいという先生方の声もありましたので、これもポイントかと思います。

以上の理由で、私は、音楽（一般）は、教育芸術社を推薦いたします。

種田委員

私は、音楽（一般）については、教育芸術社を推薦いたします。

「学びのコンパス」では〔共通事項〕を「注目するポイント」として挙げて、主体的、協働的に学習できるように工夫されています。

また、表現教材と鑑賞教材を、関連のある同じ系統の曲を順番に掲載し、見通しを持って学べるよう配列されています。

そのような理由で、生徒が学習をスムーズに進められるような教科書となっているので、教育芸術社を推薦いたします。

石井委員

私も、教育芸術社の中学生の音楽、よろしいかと思いました。

特に、1年生の「浜辺の歌」では、辻堂海岸の写真がとても大きくて、藤沢の江の島も掲載されていて、非常に身近に感じます。

また、二次元コードも、あまり触れることのない和楽器の演奏にも触れたりできて、子どもたちの情操を育むよい教科書だと思いました。

井沼委員

教育芸術社を推薦いたします。

巻頭の学習内容で、どのように学ぶか、また、ジャンルにより色分けされているのは、とてもわかりやすく、日本各地の伝統芸能や、世界の楽器なども示されているところがとてもよいと感じました。

以上の理由で、教育芸術社を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後、私からでございます。音楽（一般）につきましてですが、私は、教育芸術社を推薦させていただきます。

理由につきましては、学習の目標や目的がわかりやすく、学年に応じて学習の積み重ねができるように教材が配置されています。

また、主体的で協働的な学習の展開ができるよう工夫がなされています。歴史や地理など、他教科とも連携できるような内容が含まれているところがよいと感じました。

---

これまでのご意見に対しまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いをいたします。

(質問、意見等：なし)

特にないようですので、まとめをいたします。全員の方が教育芸術社を推薦しておりますので、音楽（一般）につきましては、教育芸術社ということでもよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、「音楽（一般）」につきましては「教育芸術社」といたします。

×××

次に、「音楽（器楽合奏）」に移ります。

発行者は2者、教育出版、教育芸術社です。

こちらも、1者に絞って、ご意見をお願いいたします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

音楽（器楽合奏）は、教育芸術社を推薦したいと思います。

楽器の仕組みや奏法が詳しく説明されていて、練習曲も豊富です。これは、発展的な学びにつながると考えます。

また、複数の先生方から、主体的な学びが期待できるというコメントもありまして、これは大切なポイントだと考えました。

また、デジタルコンテンツも豊かで、よりわかりやすく楽しく学習や演奏が進められると思います。

そのため、音楽（器楽合奏）におきましては、教育芸術社を選定させていただきました。

種田委員

私は、音楽（器楽合奏）につきましては、教育芸術社を推薦いたします。

その理由としましては、「学びのコンパス」で〔共通事項〕が記載され、生徒が課題意識を持って、主体的、協働的に学習できるよう配慮されています。

また、「マイメロディー」では、キャラクターによる吹き出しなどで、生徒の思考や判断を例示することにより、生徒の思いや意図を生かしながら主体的、対話的で深い学びにつながるような工夫が見られております。

このような理由で、音楽（器楽合奏）については、教育芸術社を推薦いたします。

石井委員

私も、教育芸術社の中学の器楽を推薦いたします。

理由としては、さまざまなジャンルの音楽を取り入れていて、クラシックだけではなく、小さい頃から聞いた曲であったりとか、現代の映画音楽であったりとか、そして、和楽器でポピュラー音楽を伴奏しているような楽譜であったりとか、いろいろな音楽に触れることができる点が

よいと思いました。

井沼委員

私も、教育芸術社を推薦いたします。

様々な楽器の演奏の仕方が、わかりやすい解説と写真で掲載されており、演奏曲も幅広いジャンルがあり、演奏にチャレンジできると思いました。

以上の理由で、教育芸術社を推薦いたします。

岩本教育長

それでは、最後に、私からです。音楽（器楽合奏）でございますが、私は、教育芸術社を推薦させていただきます。

理由につきましては、図や絵が多く取り入れられ、生徒が興味を持って学習に取り組める構成になっています。

文字の大きさや配列のバランスがよく、生徒にとって理解しやすいと感じました。

楽器ごとの演奏方法が丁寧に示されており、理解しやすいと思います。

二次元コードも充実しており、作品の動画が見られることで、主体的に学ぶことが期待されます。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がある方はいらっしゃいますでしょうか。

（質問、意見等：なし）

それでは、まとめをいたします。音楽（器楽合奏）につきまして、全ての方が教育芸術社を推薦しておりますので、音楽（器楽合奏）は、教育芸術社ということでよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、「音楽（器楽合奏）」については「教育芸術社」にいたします。

\*\*\*\*\*

岩本教育長

会議の途中でございますけれども、開会から1時間ほどが経過しておりますので、ここで休憩をとりたいと思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、事務局から連絡をお願いします。

事務局

それでは、ただいまから15分ほど休憩をとらせていただきます。3時15分まで休憩とさせていただきます。

傍聴の方におかれましては、3時15分までに、今お座りの席にお戻りいただくようお願いいたします。再入場の際は、傍聴券を確認させていただきますので、よろしくお願いいたします。

午後2時58分 休憩

\*\*\*\*\*

午後3時15分 再開

岩本教育長

それでは再開をいたします。

次に、「美術」になります。

発行業者は3者、開隆堂、光村図書出版、日本文教出版です。

1者に絞って、ご意見をお願いいたします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

美術につきましては、私は、日本文教出版を選ばせていただきました。

教科書それぞれにいろいろな特徴、よさというものはあるのですが、日本文教出版の教科書は、レイアウトや構成が見やすく、また、鮮明な写真がたくさん掲載されていて、美しく豊かな表現についてイメージが湧きやすいのではないかなと感じました。

技法や材料の解説が詳しく、具体的なスキルを習得できる内容であると考えます。

また、デジタルコンテンツも充実しておりまして、生徒たちの興味関心、意欲を引き出すことができる教科書ではないかと感じます。

そのため、美術につきましては、日本文教出版を選ばせていただきました。

種田委員

私も、美術については、日本文教出版を推薦いたします。

2、3年の「芸術としての漫画表現」で、古い時代の漫画と現代の漫画を比較したり、海外の漫画との表現の違いを考えたりすることができる構成となっています。

そして、表現活動を後押しする発想、構想の手だてを配置し、「表現のヒント」を設置して、発想、構想を促す工夫をしています。

さらにアイデアを出し合う活動の例示があり、対話を通して思考力を働かせ、学びを深めることができるような工夫もなされています。

さらに、本市の生徒にとっては、葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」も紹介されており、これは、先月から新しいお札の図柄にもなっており、生徒の興味関心が出てくるのかなという感じがします。

そのような理由で、美術は、日本文教出版を推薦いたします。

石井委員

私も、日本文教出版のものがよかったと思いました。

風神雷神図屏風とか、浮世絵とか、とにかく写真が美しく、見開きの大きな図譜が、豊かな気持ちになれるものでよかったと思います。

また、作家さんと生徒の作品を分けずに掲載していて、作品本来の良さを感じることができる構成になっていて、よいと思いました。

井沼委員

3者ともすばらしく、写真から作品の迫力が伝わってくるようでした。



以上のような理由で、保健体育は、大修館書店を選定させていただきました。

種田委員

私も、保健体育については、大修館書店を推薦いたします。

巻頭の口絵で、運動やスポーツの経験が生涯にわたってスポーツを実践するための土台となり、将来の生活が豊かなものにつながるというイメージを持つつくりとなっています。

また、コラムや事例が豊富に掲載されていて、生活に関連した内容を学ぶことで、知識を実生活に生かせるような工夫がされています。

そして、自然災害から命を守るための行動の仕方、情報の活用方法が充実しており、防災意識を高める工夫がされています。

以上の観点から、保健体育は、大修館書店を推薦いたします。

石井委員

私も、大修館書店の最新中学保健体育がよかったと思いました。

心の健康を重視し、リラクゼーションの方法の実習のページなどもあり、今日の課題を取り上げていていいと思います。

また、巻末に新体力テストの正しい行い方の図もあって、藤沢の子どもたちが、さらに一斉体力テストを頑張ってくれるといいなと思います。

また、次点としてGakkenのものもよかったと思います。コラムで、神奈川県で、AEDを使って、部活の顧問の先生を救ったというお話もあったりして、救命を自分事として捉えて、心肺蘇生の方法も丁寧に書いてありますし、身につくものだと思います。

井沼委員

私も、大修館書店を推薦いたします。

イラストや図がわかりやすく、読みやすい、日常生活に関連するコラムや事例が多く掲載されており、学んだ後に、理解を深めやすいと思ったからです。

以上の理由で、大修館書店を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございます。

私からです。保健体育でございますが、私は、大修館書店を推薦させていただきます。

理由につきましては、健康や安全についてしっかりと押さえられている点がいいと思います。

イラストや写真が多く掲載されており、資料や情報が見やすく、最新のデータとなっているので、授業の中で活用しやすいと感じました。

主体的で、対話的で、深い学びを実現できるよう工夫された内容になっていると感じました。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がありましたらお願



と思います。

SDGs とテクノロジーを組み合わせ、17のSDGsの目標達成には技術の力が必要だと記載されていて、子どもたちの意欲を高めるものになると思いました。

また、全ページに二次元コードがあって、非常に探究しやすい教科書だと思います。

井沼委員

私も、東京書籍を推薦いたします。

図や写真がわかりやすく適切であり、各節に学習課題を示すことで、見開きで何を学習するか確認し、生徒が主体的に取り組むことができるような構成になっていると思ったからです。

以上の理由で、東京書籍を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

私からです。技術家庭（技術分野）でございますが、私は、東京書籍を推薦させていただきます。

理由につきましては、身の回りにある技術について扱い、生徒の興味関心を高めることができる構成になっています。

また、技術分野の将来の姿について扱うことで、学習意欲を高める工夫が感じられます。

二次元コードが配置され、写真や動画が多く用意されている点もいいと思いました。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がある方はいらっしゃいますか。

(質問、意見等：なし)

それでは、ないようですので、まとめますと、技術家庭（技術分野）につきましては、皆さんが東京書籍を推薦されましたので、東京書籍ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「技術家庭（技術分野）」につきましては「東京書籍」といたします。

×××

次に、「技術家庭（家庭分野）」に移ります。

発行者は3者です。東京書籍、教育図書、開隆堂です。

1者に絞って、ご意見をお願いします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

技術家庭（家庭分野）につきましては、私は、東京書籍を選ばせていただきました。

図や写真が大変豊富で、一目でわかりやすい教科書です。大きいのは、主体的、協働的な学びを促進するようにつくられています。これは、家庭分野においては、大切なポイントではないでしょうか。

また、二次元コードを生かした教材も充実していて、生徒たちが主体的に学び、興味関心を持つような工夫が十分になされていると感じました。

そのため、技術家庭（家庭分野）は、東京書籍を選ばせていただきました。

種田委員

私も、技術家庭（家庭分野）につきましても、東京書籍を推薦したいと思います。

まず、「生活の課題と実践」では、課題の決め方、計画の立て方、実践などが示されており、生活に始まり生活に戻る学習の流れで、課題を解決する道筋が見える構成となっております。

また、災害への対策、あるいは実習を安全に進めるための工夫、そして、「雑煮文化圏マップ」というものもあり、日本の食に対する伝統文化を実感できるものとなっております。

以上のような理由で、技術家庭（家庭分野）については、東京書籍を推薦いたします。

石井委員

2人の委員のご意見に加えて、契約などにおいて消費者トラブルとか、その対応方針、消費者としてできること、権利とか、あと責任などの学習というところで、中学生によくあるトラブルの具体例なども示されていて、東京書籍のものがよろしいかと思いました。

中学3年生の最後のところで、共生の大切さを感じるような工夫がされていて、とてもいい教科書だと思います。

井沼委員

東京書籍を推薦いたします。

技術分野と同様に、図や写真が適切で、言葉の表現がわかりやすく、また、学んだことを日常生活で実践的に使うことができるように工夫されているところがいいと感じました。

以上の理由で、東京書籍を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

私からです。技術家庭（家庭分野）でございますが、私は、東京書籍を推薦させていただきます。

理由につきましては、生活の中の問題点や、よりよい生活にするための課題について考えられるよう工夫されています。実践的な活動が多く取り上げられ、主体的な課題解決能力が身につくと感じました。

初めのガイダンスが丁寧でわかりやすく、生徒が見通しを持って学習

をスタートできる構成になっているという点が評価できると思います。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がありましたら、お願いをいたします。

(質問、意見等：なし)

特にないようですので、まとめをいたします。技術家庭（家庭分野）につきましては、全員が東京書籍を推薦しておりますので、技術家庭（家庭分野）は東京書籍ということよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「技術家庭（家庭分野）」につきましては「東京書籍」にいたします。

×××

次です。「英語」に移ります。

発行者は6者、東京書籍、開隆堂、三省堂、教育出版、光村図書出版、啓林館です。

それでは、ご意見をお願いします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

英語につきましては、各者それぞれに特徴、ポイントなどがありますが、この外国語の英語につきましては、私は、三省堂を推薦したいと考えております。

特に、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことなどのコミュニケーションに関する総合的な力を育むことができるような工夫が、十分になされていると感じます。ページがとても見やすく、書き込みをするところもあって、練習もしやすいと考えます。

また、各単元でゴールが設定されているので、目指すべき内容も明らかです。

あと、デジタル教材に関しましては、各者とも様々な工夫が見られて、その内容にいろいろ合致するような工夫がなされていると思います。

その中で三省堂は、読み、書き、話すというコミュニケーションの能力を総合的に育成できるように配慮されているところがポイントだと考えておまして、こちらも、この教科書を選定したポイントの一つとなっております。

種田委員

私も、外国語の英語については、三省堂を推薦いたします。

理由としましては、ほぼ全てのレッスンに“Small Talk Plus”というものがあり、既習事項を生かして相手と意見を交わすことで、より深いコミュニケーションが図れるよう工夫されております。

また、英語圏に限らず様々な国を取り上げ、人権や環境、平和などを

題材とすることで、多角的に国際理解を深められるよう工夫されております。

また、二次元コードを活用する際、動画、文字、あと速度調整機能があります。発音確認や英和辞典など、生徒の学びを深める機能が豊富であることにより、外国語の英語につきましては、三省堂を推薦いたします。

石井委員

英語は、どの教科書も、言語能力の育成に加えて人権や環境問題、国際化、宇宙とか、いろいろな問題提起を行っていて、いろいろな素材を提供していました。中でも、私は、三省堂の“NEW CLOWN English Series”は、巻末資料が非常にしっかりしていて、毎日、英語に触れて復習しやすくてよいと思いました。

また、デジタル教科書も、シンプルで扱いやすいもので、子どもたちに適しているかなと思います。

次点として、東京書籍のものも、機能をバランスよく扱っていて、よいと思いました。

特にデジタル教科書は、工夫が見られていて、ロールプレイをしたり、赤や緑の下敷きとかペンを使わなくても、文字をマスキングする機能などもあって、学習しやすくてよいと思いました。

井沼委員

三省堂を推薦いたします。

聞くこと、読むこと、話すこと（やり取り）、話すこと（発表）、書くことが、とてもよく工夫されていると思いました。

概要部分の文章が書かれていないため、二次元コードで読み込んだ音声聞くことに集中でき、リスニング能力の意欲を高めることができると感じました。

巻末の資料も充実しており、学び直すときにとっても有効だと思いました。

デジタル図書も、自己学習の際に有効に活用できると感じました。

以上の理由で、三省堂を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後、私からです。英語でございますが、私は、三省堂を推薦させていただきます。

理由につきましては、文章の量が適当であり、図やイラストが見やすく、全体的にシンプルな構成になっており、教員の裁量で授業ができる点がいいと思いました。

教科書の構成が各単元を通して統一されており、生徒にとって使いやすと感じました。

書く、聞く、話すに加えて、やりとりを重視した構成になっている点が優れていると思います。

デジタル教科書につきましては、豊富な写真やイラストが駆使され、特にネイティブな発音の音声を、どの場面でも聞くことができ、外国語教育には大変効果的であると感じました。

スマートフォンやタブレットに慣れた世代の生徒たちにとっては、紙の教科書を上回る使いやすさを感じるのではないかと感じました。

---

これまでのご意見に、何かご質問、ご意見がございますでしょうか。

(質問、意見等：なし)

特にないようですので、まとめをいたします。全員が三省堂を推薦しておりますので、英語につきましては、三省堂とすることよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「英語」については「三省堂」にいたします。

×××

次に、「道徳」に移ります。

発行業者は7者、東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本文教出版、**Gakken**、あかつき教育図書、日本教科書です。

ご意見をお願いいたします。飯盛委員からお願いします。

飯盛委員

道徳につきましては、私は、光村図書出版を推薦させていただきたいと思っております。

中身を拝見しましたら、つい読み込んでしまうような深く考えるテーマを扱っています。

また、「演じて考えよう」という、自分で考えていく内容が充実していて、生徒たちで議論をしていくことで、他人事ではなく自分事として課題を捉えるという極めて大切なポイントを体感できる内容ではないかと思っています。

また、そういった気持ちが芽生えることで、先生方も活用がしやすいのではないかなと考えております。

以上により、道徳には、光村図書出版を推薦させていただきます。

種田委員

私も、道徳に関しては、光村図書出版を推薦いたします。

最初の理由としましては、「道徳の学習を始めよう」というところで、道徳を学ぶ心得をつくれるように3つのポイントを示し、学習テーマとの関連や道徳での学びの過程が丁寧に解説されていて、学習の見通しを持ちやすいつくりとなっています。

また、教材末に付属する問いが、「見方を変えて」、あるいは「つなげよう」、そして「演じて考えよう」などが設けられていて、道徳の学びと、生徒の生活とのつながりを意識し、考えを深めることができるつくりになっています。

そして、二次元コードでは、朗読の音声流れるコンテンツがあり、関連資料を閲覧できるようにも工夫されています。

以上のような理由で、道徳には、光村図書出版を推薦いたします。

石井委員

道徳については、どの教科書も、道徳的な内容について学習し、話し合い、深めていくといった内容でよかったですと思います。

中でも、私も、光村図書出版の「きみがいちばんひかるとき」が、一つではない答えを、いろいろな視点から考えるという点でよいと思いました。

中にあった、ヨシタケシンスケさんの「なんでだろう なんでだろう」というところ、見開きのページは、とても優しい色合いで、その中で正義とか許すとか自立などの問題がわかりやすく漫画で書かれていて、心に入りやすく考えるきっかけになるものだと思います。

井沼委員

私も、光村図書出版を推薦いたします。

目次で、テーマ別に構成されていることが一目でわかるようになっていて、生徒が学ぶことに対して、すごくわかりやすいように書いてあるように感じました。

また、4つの視点のマークの一つが、教材タイトルの冒頭に記載されているとともに、よりよい生き方を学ぶ、道徳で学ぶ22のキーワードが示されていて、学習内容がとてもわかりやすく表示されていると思いました。

以上の理由で、光村図書出版を推薦いたします。

岩本教育長

ありがとうございました。

最後、私からです。道徳でございますが、私は、光村図書出版を推薦させていただきます。

理由につきましては、自己を見つめ、他者との関係の中で考えを深めていく題材が多く掲載されています。主体的、対話的で深い学びになるよう工夫されていると感じました。

読み物としての魅力的なものが多く、多様な価値観で話し合いができる題材が掲載されております。

---

これまでのご意見に対しまして、ご質問、ご意見がございましたら、お願いいたします。

(質問、意見等：なし)

特にないようですので、まとめをいたします。全員が光村図書出版を推薦しておりますので、道德につきましては、光村図書出版ということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、「道德」については、「光村図書出版」にいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

これで、16種目全ての教科用図書について決定をいたしました。

議案第22号「令和7年度使用藤沢市立中学校用教科用図書の採択について」は、ただいま決定をいたしましたように、「国語」は「光村図書出版」、「書写」は「光村図書出版」、「社会(地理的分野)」は「帝国書院」、「社会(歴史的分野)」は「東京書籍」、「社会(公民的分野)」は「東京書籍」、「地図」は「帝国書院」、「数学」は「東京書籍」、「理科」は「東京書籍」、「音楽(一般)」は「教育芸術社」、「音楽(器楽合奏)」は「教育芸術社」、「美術」は「日本文教出版」、「保健体育」は「大修館書店」、「技術家庭(技術分野)」は「東京書籍」、「技術家庭(家庭分野)」は「東京書籍」、「英語」は「三省堂」、「道德」は「光村図書出版」を採択することによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、議案第22号「令和7年度使用藤沢市立中学校用教科用図書の採択について」は、ただいま申し上げました16種目の教科用図書を採択いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

次に、議案第23号「令和7年度使用藤沢市立小学校用教科用図書の採択について」を上程いたします。

事務局の説明を求めます。

丸谷教育指導課長

議案第23号「令和7年度使用藤沢市立小学校用教科用図書の採択について」、説明いたします。(議案書参照)

この議案を提出しましたのは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び同法施行令第15条の規定により、小学校用教科用図書については、令和5年度採択と同一のものを採択する必要によるものです。

6ページの別紙をご覧ください。

採択する小学校用教科用図書は、記載のとおりでございます。

議案書につきましては、4ページから5ページに記載のとおりござ

います。

以上、よろしくご審議いただき、ご決定いただきますよう、よろしく  
お願いいたします。

岩本教育長

事務局の説明が終了しました。

「令和7年度使用藤沢市立小学校用教科用図書」につきましては、事  
務局の説明にもありましたとおり、法令により令和5年度と同一のもの  
を採択することになっております。

このことについて、原案どおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

それでは、ご異議がないようですので、議案第23号「令和7年度使  
用藤沢市立小学校用教科用図書の採択について」は、令和5年度に採択  
したものと同一のものを採択することに決定いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

次に、議案第24号「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学  
校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書の採択について」を上程  
いたします。

事務局の説明を求めます。

丸谷教育指導課長

議案第24号「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若  
しくは中学校の特別支援学級用教科用図書の採択について」、説明いたし  
ます。(議案書参照)

「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若しくは中学校の  
特別支援学級用教科用図書」については、教科書目録に登載されている  
教科書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書の中から  
採択することになっております。

この後、ご協議いただきますが、採択に当たり、見本本のほかに、調  
査研究を行う上で参考としていただいた資料を確認させていただきます。

まず、文部科学省の「学習指導要領」、そして神奈川県教育委員会から  
示された「令和7年度使用特別支援教育関係教科用図書調査研究の観点」  
でございます。

次に、市独自の資料ですが、教科用図書採択審議委員会からの答申の  
ほか、特別支援学校長及び特別支援学級設置学校長が、自校の教員に調  
査研究をさせた「令和7年度使用特別支援学校及び特別支援学級用教科  
用図書調査書」、また、今回、新たに教科書として希望のありました新規  
図書と、複数種目で希望のありました図書の内容、また、児童生徒の特  
性を踏まえた選定の理由などについてまとめました「令和7年度使用特  
別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書調査

書まとめ」です。

それでは、提案理由などを説明いたします。

この議案を提出いたしましたのは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条及び同法施行令第15条並びに学校教育法附則第9条第1項の規定により、採択する必要によるものです。

学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書につきましては、文部科学省初等中等教育局教科書課長通知を参考にして、児童生徒の障がいの種類、程度、能力、特性に最もふさわしい内容であることや、体系的に編集されていること、他教科の図書等との関連性も考慮すること、高額なものに偏ることがないようにすること、さらに採択した図書が完全に給付される見込みがあることなどに留意して審議することとしております。

採択する教科用図書につきましては、令和7年度使用藤沢市教科用図書の採択方針に基づき、採択日程に沿って、特別支援学校長及び特別支援学級設置校長による調査研究、審議委員の委嘱又は任命、教育長による審議委員長への諮問を経て、第3回藤沢市教科用図書採択審議委員会におきまして審議が行われました。

その結果、「昨年度まで採択されている一般図書は、来年度供給が困難なものを除き、引き続き使用できること」、「新規図書や複数種目で希望がある一般図書は、いずれも適切であること」と、考える内容が答申されております。

9ページ以降30ページまでに記載している「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書」は、藤沢市で昨年度採択された一般図書及び今年度新たに希望があった一般図書を一覧にしたものです。

「新」と書かれたものは、藤沢市立学校において、今回新たに希望が出されたもので、「□」印の書かれた図書は、複数の種目で希望が出されたものでございます。また、無印のものについては、昨年度、本市で採択をされているもの、「●」印の書かれた図書は、その中で、来年度、発行者による供給が困難となっているものでございます。

なお30ページにございますように、点字教科書や拡大教科書も、学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書として給付の対象となります。

また、本市の小中学校で採択されている検定済教科書並びに☆印本と呼ばれる特別支援学校小・中学部用文部科学省著作教科書も給付の対象

となり、これらの教科用図書の中から、無償給付の対象となる特別支援学校における小・中学部及び小・中学校の特別支援学級の児童生徒一人に対して、種目ごとに適した教科用図書1冊が給付されます。

また、高等部においては、無償措置の対象外となりますが、学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書及び教科書目録に登載されている教科書を使用することとなります。

議案書につきましては、7ページから8ページに記載のとおりでございます。

以上、よろしくご審議いただき、ご決定いただきますよう、お願いいたします。

岩本教育長

事務局の説明が終わりました。

それでは、これから協議をしてまいります。

まず、本市で昨年度までに教科用図書として採択されてきた図書については、引き続き使用していくということによろしいでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、昨年度までに採択されている図書については、引き続き使用することとし、議案書9ページ以降にあります、今回、新たに希望があった図書と、複数の種目で希望があった図書について協議をしてまいります。

協議の方法について、私から提案をさせていただきます。

9ページの「No. 1 国語・書写」から、28ページの「No. 10 道徳」まで、一括して協議していくことではいかがでしょうか。

(「異議なし」の声)

それでは、ご意見をいただきたいと思っております。

種田委員

特別支援学級用の教科用図書について、何点か意見を述べたいと思います。

まずは1点目ですが、「国語・書写」のところで、最初に「かこさとし・おはなしのほん(7)からすのパンやさん」というのが出ております。これは、藤沢ゆかりの絵本作家さんの作品ということで、子どもたちも喜ぶのではないかなと感じました。

あと、電車について、乗り物についての本もございます。あまり頭に入っていないけれども、電車や乗り物だったら頭に入ってくるという生徒もおります。そのような子どもたちに適している本もあります。各担任の先生方が、その子どもに合った、あるいは発達段階に合ったところの教科書を選んでくださっております。

あと、「No. 3 生活・地図・社会」のところで、13番に「発達障害の

子どもたちのためのお仕事図鑑」というものがありまして、やってみたいお仕事を探すということですが、子どもたちが楽しんで勉強できるのではないかなと思いました。

あと、最後になりますが、今、音の出る絵本というか本がありまして、ペンがおしゃべり(音声ペン)、しゃべるペンですね。小学生だけれども、その英語の図鑑にしゃべるペン(音声ペン)でタッチすると、お話ししてくださいという、とてもすごい絵本ですが、ちょっと高価で、一番高いものは6,900円ですが、そういうものに興味を持つお子さんがいらっしゃるの、それを選択されていると思います。

全ての新しい特別支援学校及び特別支援学級用の図書について、種田は賛成です。よろしく願いいたします。

岩本教育長  
石井委員

ほかにはいかがでしょうか。

今回の協議の対象となっている100冊の本について、先ほど事務局からご説明がありましたように、各種の調査資料、採択審議委員会の委員の皆様から拝聴したご意見などを参考にして、その上で、見本本も拝見させていただきました。

どの本もおののちに優れた部分があって、大人が見ても興味を引かれるものもたくさんありました。

特別な支援を必要とするお子様方の発達程度などによって必要な支援はおののちに違って、子どもたちの身近な先生が必要と判断して希望された書籍で教育を行っていただくことは、とても大切であると思いますので、私も全て採用でよろしいのではないかと思います。

岩本教育長  
飯盛委員

ほかにはいかがでしょうか。

私も、2人の委員と同様に、全て採用ということで賛成でございます。

私も、この本を拝見いたしまして、2人がおっしゃったように、ペンがおしゃべりをする本(音声ペン)も大変よくできていますし、あと、いろいろな図鑑なども、それぞれのページにいろいろな仕掛けがついたりして、興味を引かせる工夫が十分になされていると思っています。

一人ひとりの発達段階に合わせたもので、先生方が選ばれたものについて、全く異存ございません。賛成でございます。

岩本教育長

ありがとうございました。

ほかはよろしいですか。

(意見等：なし)

それでは、特別支援関係の教科用図書につきましては、一人ひとりの発達段階に合わせて教科書を選んでいくことが大切であるため、新規図書と複数種目での希望図書を含めた全ての図書を教科書として採択する

ことといたしますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

それでは、ご異議がないようですので、議案第24号「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書の採択について」は、発行業者による供給が困難となった図書を除き、「令和7年度使用藤沢市立特別支援学校及び小学校若しくは中学校の特別支援学級用教科用図書」にあります全ての図書を教科書として採択いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

岩本教育長

以上で、本日の全ての審議を終了いたしましたので、閉会といたします。

長時間にわたりまして、ありがとうございました。

午後4時02分 閉会